

社会資本総合整備計画

令和2年3月31日

計画の名称	歴史と和のまち・防災公園整備計画（防災・安全）			重点計画の該当
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）	交付対象	太子町	
計画の目標				

太子町には都市公園が8箇所あり、その大半が供用開始から20年以上経過している。また、住民アンケートでは今後取り組んでほしい施策として「公園、子供の遊び場の整備」の要望が一番高くなっている。
現在事業を進めている、地域防災計画で一次避難地に位置付けられている総合公園を計画的に整備し早期供用を図ることで都市の防災機能の強化を図り、また、既存施設が安全・安心に利用できるよう公園施設の長寿命化計画に基づき予防保全的な維持管理を行うことで、子供の遊び場の充実を図り、安全・安心な環境整備を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 太子町における防災公園の整備率を、0.0%から100.0%に増加する。 都市計画マスタープランにおける大規模な公園の整備状況に対する満足度を、2.79から3.00に増加する。 太子町における都市公園の遊具における更新等整備率を、0.0%から20.0%に増加する。 			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)						
太子町における防災公園の整備率 (防災公園の整備率) = (整備済の防災公園数) / (町内の防災公園数)	0.0%	—	100.0%						
大規模な公園の整備状況に対する満足度 (満足度) = (満足)5×人数+(まあ満足)4×人数+(やや不満)2×人数+(不満)1×人数 / 合計人数	2.79	—	3.00						
公園施設長寿命化計画に記載されている遊戯施設の更新率 (更新率) = (長寿命化計画に記載されている遊戯施設の内、更新された施設数) / (長寿命化計画に記載されている遊戯施設数)	0.0%	—	20.0%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,125百万円	A	2,005百万円	B	120百万円	C	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)

交付対象事業

A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
1-A-1	公園	一般	太子町	直接	太子町	都市公園等事業(柳池総合公園)	園路、広場、修景施設等(15.1ha)	太子町						1,972		—	
1-A-2	公園	一般	太子町	直接	太子町	太子町公園施設長寿命化対策支援事業	都市公園の施設・遊具の改築・更新等	太子町						33		—	
合計													2,005		—		

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
1-B-1	公園	一般	太子町	直接	太子町	柳池総合公園関連道路整備事業	現道拡幅L=900m	太子町						120			
合計													120				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-B-1	都市公園等事業(柳池総合公園)と一体的に整備することにより、公園へのアクセス性の向上が図られ、公園の利用促進に寄与する。															

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

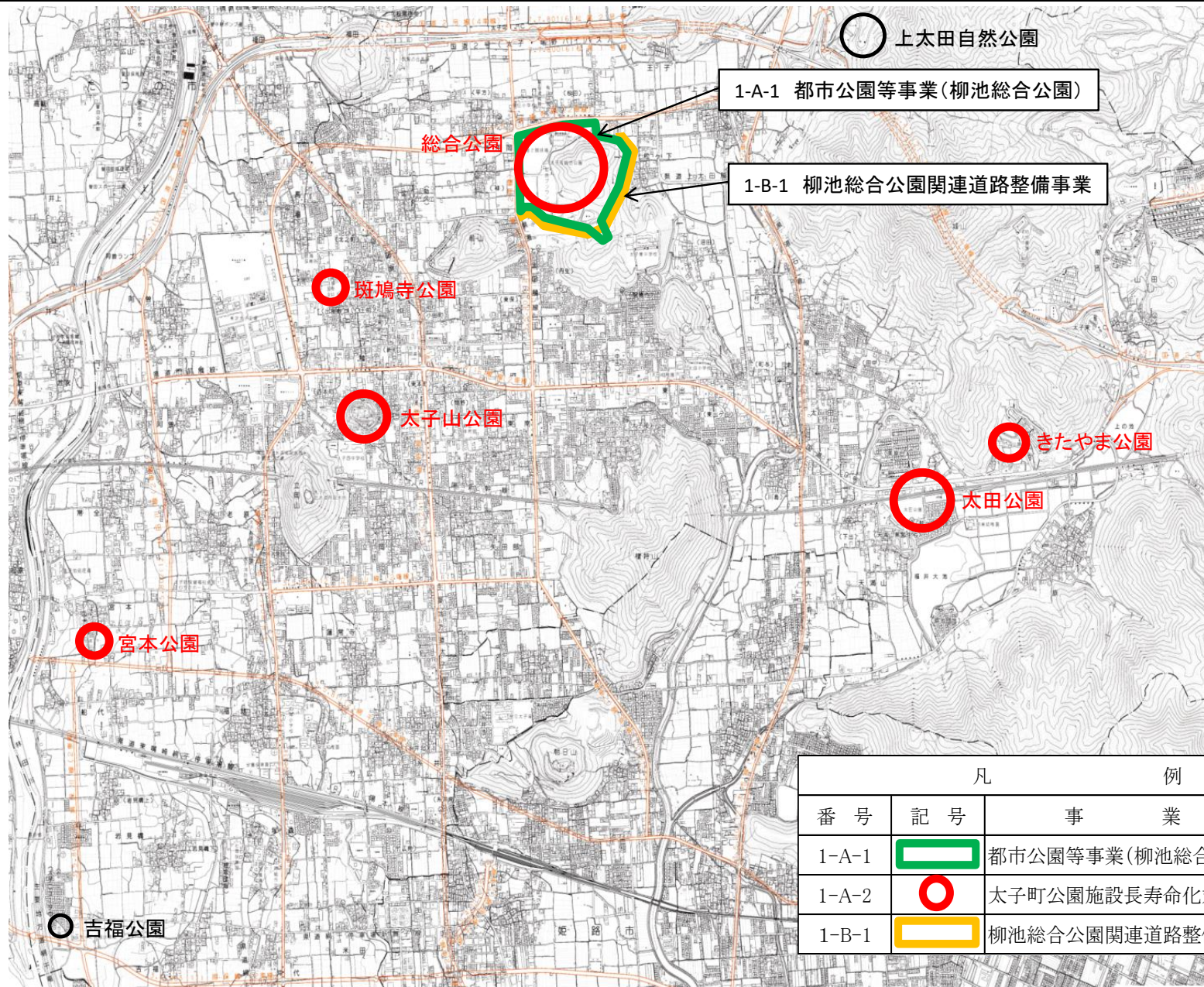
(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	64	30	23	42	35
計画別流用 増△減額 (b)	△ 10	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	54	30	23	42	35
前年度からの繰越額 (d)	81	26	10	0	42
支払済額 (e)	109	46	33	0	29
翌年度繰越額 (f)	26	10	0	42	48
うち未契約繰越額 (g)	0	2	0	13	33
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	3.6%	0.0%	31.0%	42.9%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	入札残及び補正予算のため	コロナ禍の工事遅延

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	歴史と和のまち・防災公園整備計画 (防災・安全)	交付対象	太子町
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)		



凡 例		
番号	記号	事業名
1-A-1		都市公園等事業(柳池総合公園)
1-A-2		太子町公園施設長寿命化対策支援事業
1-B-1		柳池総合公園関連道路整備事業

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 歴史と和のまち・防災公園整備計画(防災・安全)

事業主体名: 兵庫県太子町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画(総合計画, 都市計画等)との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑥地元の機運	
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○